

# 平成 28 年度「放射線(診療)業務従事者の教育訓練(講習会)」

## 放射線障害防止法と医療法

放射線障害防止法では放射線業務従事者に対する教育訓練を科目と時間数について明確に規定しております。また、平成 19 年 4 月 1 日施行の改正医療法等では医療機器ならびに医薬品の医療安全のための従業者に対する研修が義務付けられました。特に、診療用高エネルギー放射線照射装置(リニアック)ならびに診療用放射線照射装置は明確になっています。これらの装置は診療報酬点数制度の医療機器安全管理料 2 の該当装置であり、この施設基準における届出にも医療機器に係る従業者の研修の必要性が明確になっています。さらに、放射線治療装置の外来照射においては専従の看護師が施設基準において義務付けられており、従業者の研修の対象者になると推察されます。この診療報酬点数制度の施設基準については所管する地方厚生局が適宜調査を実施しています。

このような状況を踏まえ、本講習会は放射線障害防止法と医療法に基づく教育訓練(研修)として実施いたしますので皆様のご参加をお待ちしております。

主催：神奈川県放射線管理士部会

共催：神奈川県核医学研究会

神奈川県放射線治療技術研究会

後援：(公社)神奈川県放射線技師会

(公社)日本放射線技術学会・関東支部

日本放射線公衆安全学会

日本放射線治療専門放射線技師認定機構

日本核医学専門技師認定機構

(特)日本核医学技術学会

本講習会案内掲載ウェブサイト

神奈川県放射線管理士部会 <http://krsv.umin.jp/>

(公社)神奈川県放射線技師会 <http://kart21.umin.jp/>

神奈川県核医学研究会 <http://www.ksnm.umin.ne.jp/>

日 程：平成 28 年 5 月 22 日(日) 10:00~17:15 (受付開始 9:30~)

会 場：聖マリアンナ医科大学病院 本館 3 階 大講堂

神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

<http://www.marianna-u.ac.jp/> (エリアマップをご確認ください)

定 員：130名(定員になりましたら、締めきらせて頂きます)

注)今回は「ランチョン講演」を予定しています。**必ず事前申し込みが必要になります。**

また、**キャンセル時は必ずメール連絡**をお願いします。

注)事前登録なしの参加者の扱いについて

席数に限りがありますので、事前登録をされた方を優先とさせていただきます。

注)日本診療放射線技師会生涯教育カウント申請中

申し込み最終締め切り：**平成 28 年 5 月 15 日(日)**

受 講 費：3,000 円(学生は 1,000 円(社会人学生は除く))

総合司会：平木仁史（帝京大学医学部附属溝口病院）

プログラム

1. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅠ」 10：00～10：40（40分）  
（チーム医療）

講師 国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院  
がん放射線療法看護認定看護師 永尾京美

2. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅡ」 10：40～11：20（40分）  
（装置の安全取り扱いと管理について）

講師 千葉大学医学部附属病院 阿部幸直

3. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅢ」 11：20～12：00（40分）  
（放射線治療業務における留意点）

講師 東京慈恵会医科大学附属病院 放射線部 石井弘明

————— 昼食休憩 12：00～13：00 —————

《ランチョンセミナー》12：10～12：40（30分）

テーマ「造影剤使用に対するリスクマネジメント」

共催 第一三共株式会社

講師 第一三共株式会社 医薬営業部 横浜支店 清田一雄

4. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等による放射線障害の防止に関する法令」  
講師 横浜労災病院 渡邊浩 13：00～14：00（60分）

5. 「放射線の人体に与える影響」 14：00～15：00（60分）  
講師 放射線医学総合研究所 神田玲子

————— 休憩 15：00～15：15 —————

6. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅣ」 15：15～15：55（40分）  
（定量性の確保のための校正用線源を用いた PET・SPECT 装置の管理と臨床）

講師 東邦大学医療センター大森病院 中央放射線部 PET・RI 室 小久保忠

7. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅤ」 15：55～16：35（40分）  
（看護師から見た原発事故対応）

講師 国立研究開発法人 放射線医学総合研究所  
重粒子医科学センター病院 根里明子

8. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いVI」 16:35～17:15 (40分)

(医療放射線防護—看護師の立場から\*放医研の経験を踏まえて\*)

講師 国立研究開発法人 放射線医学総合研究所

重粒子医科学センター病院 三上恵子

**参加申込み・問い合わせについて**

事前登録となりますので、受講される方は下記のアドレスに、氏名・施設名・所属・連絡先（電話番号も含）・日本診療放射線技師会の会員番号・神奈川県放射線技師会の会員の方は会員番号を記入してお申し込みください（必須）。申し込み後は当部会からの事前登録完了メールを、必ずご確認ください。

申込み詳細については、神奈川県放射線管理士部会HP・問い合わせをご参照ください。

受講申込メールアドレス [krsv.info@gmail.com](mailto:krsv.info@gmail.com)

件名は「5月22日（日）受講希望」を明記お願いします。

プログラムの詳細・問い合わせについては、神奈川県放射線管理士部会HPをご参照ください。

**代表者がまとめて申し込む場合**

必ず、代表者氏名と常時連絡が取れるメールアドレスでの申し込みをしてください。

皆様のご参加をお待ちしております。